



12月の行事予定

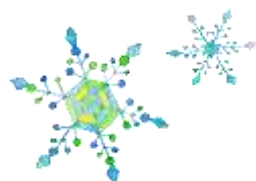
- 6日(月) 避難訓練
- 8日(水) 発表会リハーサル
- 18日(土) 発表会
- 24日(金) 誕生会
- 29日(水) 誕生会
- ～1月3日(月) 年末年始休園

1月の行事予定

- ～3日(月) 年始休園
- 14日(金) 誕生会
- 19日(水) もちつき
- 26日(水) 避難訓練
- 27日(木) 磐梨小学校一日入学



※行事については新型コロナウイルス感染症等の状況により変更する場合があります。



やまびこだより

社会福祉法人岡山こども協会 とよた保育園
赤磐市松木549 TEL 995-0244
令和3年12月1日発行 284号

「未来につながる食の記憶」

あっという間に12月となり、今年も残りわずかとなりました。街を歩くと、クリスマスのイルミネーションが鮮やかですね。おともも子どもも何だか楽しくなります。とよた保育園では大変ありがたいことに地域の方からの頂き物や、保育園に隣接している共同農園での収穫物がたくさんあります。給食を食べていても「これは〇〇くんちの葱？」とか、「なすはどこ？」と誰から頂いたのか、どこにあったのかも気になるようです。今年は共同農園で枝豆が大豊作。いつもそのまま茹でて出していたので、「枝豆はどんな味がいい？どんな料理にしようか？」と聞くと子どもたちは「塩、そのまま茹でただけでいいからね」と言って、シンプルな味付けがいいようです。

味覚には「甘味」「塩味」「苦味」「酸味」「旨味」の五味があるとされ、それぞれ信号としての役割もっています。例えば酸味は腐敗している、果物等が未熟であることを知らせる。苦味は毒の存在を知らせる等です。味覚とは生きていくために必要なものを識別する能力なのです。子どもがすっぱい酢の物や苦味のあるピーマンが苦手なのは本能なのかも。でも味の経験を重ねるにつれ、「これ美味しいな」と感じるようになり、味の幅も広がります。

食べ物を美味しいと感じるのは味だけでなく、様々な楽しい経験の積み重ねも関係あります。それは、さつまいもを収穫した体験や、自分で育てた野菜をみんなが喜んで食べてくれた場面かもしれないし、大好きな人と一緒に囲んだ食卓での食事の思い出かもしれません。「しっかり食べなさい」「残したらだめ」などつい言う言葉ですが、言い過ぎていることもあります。おとなの何倍も繊細な味覚を持つ子どもの好き嫌いには訳があるのかもしれない。指摘が続くと、いつのまにか下を向いて食事をするように…ということにもなりかねません。

誰もがそれぞれの持っている子どもの頃の食の記憶。食べてきたものは身体を作り、わくわくした記憶はたとえ覚えていなくても感覚として心を育てていくはず。根っこの部分が育つ今、様々な経験を通し、子どもが自ら食べることが楽しい、そして美味しいと感じる手助けをしていけたらいいと思います。

宮本 睦子



うんとこしょ
どっこいしょ

にし組が選ぶ！流行ったあそび

集団あそび『むっくりくまさん』を子どもたちと楽しんでいます。「♪むっくりくまさん、むっくりくまさん、穴の中」と歌いながらくま(鬼)を囲んで歌い、「くまさん」と眠っているくまを起こすと追いかける鬼ごっこです。いつ起きるかなとワクワクしながら遊んでいます。鬼になりくまのお面をつけることも一つの楽しみようです。

石田 未来



ほし組編

今月の製作

○△□の形を使って、おでかけ保育のワッペンを作りました。丸を組み合わせで花を作ったり、口や△を使って新幹線に見立てて作ったりしました。友だちと見せ合いながら、お互いに「いいものができるね」と話していました。

河本 真里



健脚活動

子どもたちが楽しみにしている行事の1つでもある健脚活動では、各クラスの年齢に合った距離を歩き、目的地を目指します。道中では交通ルールを守りながら歩き、その季節の花、虫を見つけて気分が盛り上がる子どもたちです。春日神社や山本牧場などの名所に目的を持って行くことも健脚活動の楽しみの一つです。



とよた保育園ホームページ URL とQRコード
<https://toyota.okayamakodomokyukai.jp>



今月のベストショット川柳～室内あそび編～



そら組



目指すは逆転

頭の中で考えて

ソラソラ

ほし組

絵本『十二支のおはなし』より十二支探し。想像の世界を楽しんでいます。



おもしろい

想像広がる

亥求め



つき組



決めれるよ

じゃんけんぽん

順番を

にじ組



真剣だ

集中するぞ

指先に

ゆき・はな組



伝えるよ

できた嬉しさ

拍手して

職員紹介 ～私のスッキリ～

週に1～2回、フィットネスに通っています。最新の洋楽に合わせて踊ったり、筋トレしたり、ストレッチをしたり1時間休みなく身体を動かします。プログラムが終わるころには汗たくさんですが、気分はスッキリです。



太田 彩

ズバリ、不要な物をバンバン捨てることです。家の中もスッキリ、気持ちもスッキリで「整理整頓」を心がけています。

阿部 たか美



～編集後記～

いよいよ12月になり、吹く風が本格的に冷たくなってきました。朝、園庭ではマラソンが始まり、たくさん走り込むことで身体を温めていることもたちと職員です。寒さに負けず、体調管理に気を付けながら元気いっぱいにご覧いただきたいです。

